



承認図

LAN再生ソフト VR-LS400Ⅲ

本仕様はアプリケーション Ver.3.0.2.2 以降に準じています。



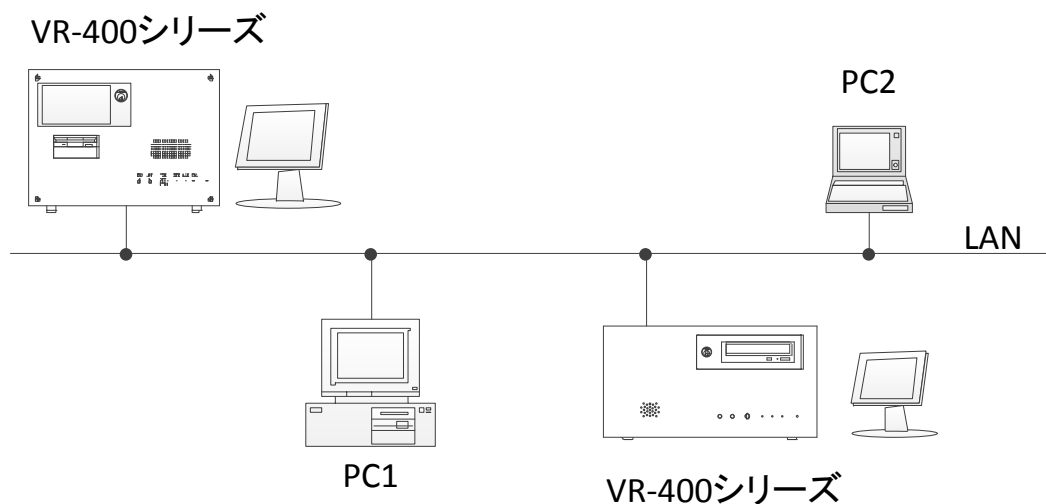
仕様書

LAN再生ソフト VR-LS400Ⅲ

本仕様はアプリケーション Ver.3.0.2.2 以降に準じています。

商品概要

本ソフトは、通話録音装置 VR-400 シリーズ (VR-464/VR-408/VR-448PRI/VR-432BRI) と LAN 接続したクライアントパソコン間でデータの送受信をし、VR-400 シリーズの録音内容を検索・再生します。また、動作条件の設定を行うこともできます。



主な機能

再生機能

クライアントパソコンから VR-400 シリーズの録音内容を検索・再生することができます。検索条件や再生の手順は、VR-400 シリーズ本体で行うときと同等です。

また、本ソフトをインストールしたクライアントパソコンに DVD-RAM ドライブがある場合は、VR-400 シリーズでバックアップを保存した DVD-RAM を該当クライアントパソコンで再生することができます。

検索機能

クライアントパソコンから VR-400 シリーズの録音内容を以下の条件で検索することができます。

- ・日時、表示名、ダイヤル番号、ナンバーディスプレイ、通話時間、発信/着信、メモの有無、回線

串刺し検索

ネットワーク上の複数の VR-400 シリーズを統合して同時に検索・再生をすることができます。VR-408 と VR-464 の統合または VR-448PRI と VR-432BRI の統合はできますが、VR-464/408 と VR-448PRI/432BRI の統合はできません。

システム登録

クライアントパソコンから VR-400 シリーズの機能設定を変更することができます。変更できる項目などは、VR-400 シリーズ本体で行うときと同等です。

ローカルログイン

LAN 上の VR-400 シリーズには接続されません。

本ソフトがインストールされているクライアントパソコンに保存してある録音データの検索・再生ができます。

VR-400 シリーズでバックアップした DVD-RAM を再生するには DVD-RAM を使用できるドライブが必要です。

ログインの制限

本ソフトをインストールしたクライアントパソコンから VR-400 シリーズにログインするときは、あらかじめ設定したユーザー名とパスワードを入れる必要があります。

その他の機能

本ソフトの CD には次のソフトがバンドルされています。

・アラーム監視ソフト V2

VR-400 シリーズがアラーム状態になったとき、その情報を LAN 上のクライアントパソコンでアラームを受信することができます。

最大 10 台までの VR-400 シリーズを監視することができます。

・LAN データ受信ソフト

VR-400 シリーズから通話データ(時刻、電話番号など)を LAN 上のクライアントパソコンで受信することができます。

最大 4 台までの VR-400 シリーズから通話データを受信することができます。

主な仕様

インストールできるパソコン

OS	Windows 10/8.1/7 SP1 日本語版
CPU	OS が推奨する環境以上
メモリ	OS が推奨する環境以上
ハードディスク	50MB 以上の空き容量
ドライブ	CD-ROM または DVD-ROM ドライブ (インストール時)、 DVD-RAM を使用できるドライブ (バックアップ運用する場合)
入力デバイス	キーボードおよびマウス
音声	音声再生機能があること

ディスプレイ	解像度…………… 1024 × 768 ドット以上
	表示色…………… High Color(16bit)以上
LAN インターフェース	10BASE/100BASE-TX 以上のネットワークアダプタ (TCP/IP で LAN、WAN 接続ができること)

LAN 再生ソフト VR-LS400III の仕様

接続先登録数……………	最大 100 台
同時にログインできる端末数 (1 台の通話録音装置に接続できる LAN 再生ソフトの数)	
VR-464……………	最大 68 端末
VR-408……………	最大 12 端末
VR-448PRI……………	最大 54 端末
VR-432BRI……………	最大 54 端末
同時操作可能数……………	最大 8 端末 (1 台の通話録音装置に同時に操作できる LAN 再生ソフトの数)
供給メディア……………	CD

アラーム監視ソフト V2 の仕様

接続先登録数……………	最大 10 台 (アラーム監視できる通話録音装置の数)
同時接続端末数……………	最大 4 端末 (1 台の通話録音装置に接続できるアラーム監視ソフトの数)
供給メディア……………	CD (「LAN 再生ソフト VR-LS400III」にバンドル)

LAN データ受信ソフトの仕様

接続先登録数……………	最大 10 台 (データ受信できる通話録音装置の数)
同時接続端末数……………	最大 4 端末 (1 台の通話録音装置に接続できる通話データ受信ソフトの数)
供給メディア……………	CD (「LAN 再生ソフト VR-LS400III」にバンドル)

※商品名は、各社の商標または登録商標です。